

落氷雪による危険防止等のお願い

例年2月は、寒暖の差が大きくなり、氷のようになった屋根の雪が落ちて下敷きになったり、屋根の雪下ろし作業中の転落や除雪機に巻き込まれるなどで尊い命を落とすなどの事故が発生しています。

このような事故を防ぐために、次のことに注意しましょう。

● 屋根の雪やつららを早めに下しましょう。

- 道路に面した屋根の雪やつららを常に点検し、早めに下しましょう。
- 雪下ろしのときには、転落防止の措置を講じるとともに、見張りを置き軒下の歩行者や遊んでいる子どもにも注意しましょう。



● 危険な軒下を歩かないようにしましょう。

- 落氷雪の恐れのある軒下などを歩かないようにしましょう。
- 建物を管理している方は、看板やロープなどで歩行者に注意を促すようにしましょう。

● 子ども達を落氷雪の危険がある場所で遊ばせないようにしましょう。

- 屋根などからの落氷雪の危険がある場所では、子どもを遊ばせないようにするとともに、遊んでいるのを見かけたときには声を掛けて注意しましょう。

● 除雪機による除雪は安全を確かめながら行いましょう。

- 除雪中に除雪機への巻き込みや、下敷きになるなどの事故が発生しています。除雪作業中は服装と周囲の安全を確認し、作業の中断及びその場を離れるときはエンジンを停止するなど事故防止に注意しましょう。

▶ 除雪等による被害防止について

● 屋根の雪下ろしをするときは…

- 作業は二人以上で行いましょう。
- 滑りにくい靴を履き、面倒でも命綱を着用しましょう。
- 梯子を固定して、上り下りに注意しましょう。
- 通行人や子どもに注意しましょう。



● 除雪機を使用するときは…

- 雪が詰まったときは、必ずエンジンを停止させましょう。
- 機械に巻き込まれない防寒着を着用しましょう。

● その他

- 健康に注意して、無理な作業は行わないようにしましょう。
- 屋根下を通行するときは、つららや落雪に注意しましょう。
- 天気予報（暴風雪や大雪の予想）に注意しましょう。

